

こんにちは！お元気ですか。

マツサカエンジニアリング 17 号を送ります！お楽しみください！

（※お電話頂いた時は・・・お電話有難うございます。

メック（英文名：Matsusaka Engineering Co.,Ltd の頭文字で MEC）です！と応答しますので
宜しく申し上げます）

—★ News Topics★—

- [1. MEC 商品情報] オールインワン仕様 PS 動噴ホイールバロー
 - [2. MEC カタログ情報] 新三つ折りカタログ、高圧 QP シリーズ
 - [3. MEC 緊急時設備] もしも・・・の時のバックアップ体制
 - [4. MEC 出張情報] 中国出張での『熱烈歓迎』
 - [5. MEC 技術部発信] コンプライアンスと様々な世界の規制
 - [6. MEC 四方山話] MEC チーム日報とは？ & MEC 桜便り
-

☆☆—————☆☆

TOP NEWS 当社おすすめ商品・イチ押し商品をピックアップ

—————☆☆

<これ 1 台ですべて OK !! 長野県リンゴ農園で QP-PS45WB 活躍中 !!>

皆さんお馴染みの MEC 動力噴霧機 QP-PS シリーズに、100L タンクを搭載、50M ホース、ホースリールまでが“ALL IN ONE”ユニットになり、更に 4 輪ノーパンクタイヤを標準装備した“QP-PS25/45WB”というモデルがあるのはご存知でしょうか！？

昨年、長野県のリンゴ農家の方が「大きめのタンク搭載で全て装置が一体になっている動力噴霧機がないものか・・・とインターネットで探していたところ、この製品を見つけた」と連絡いただき PS45WB/HONDA エンジン搭載モデルを納入させて頂きました。

フィールド調査の為伺ったお客様のリンゴ農園は、すぐ近くに非常にきれいな農業用水が流れており、まずタンクが空の状態のまま農園の中央まで PS45WB を押していきます。そこで用水路から 1 インチの小型ポンプ（弊社 QP-1 のような）を利用し PS45WB の 100L タンクに給水、薬剤を混合しながら防除作業をしておられます。

納入の際に弊社技術と営業から 2 名が赴き、後学の為に「現場での設置、吸水、散水から、色々な作業をお手伝い（研修?）」をさせて頂きました。

只製品を供給するだけでなく、使用現場での（使用条件を整える）色々な作業を実際にやってみて大変な

汗をかきました。

奮闘の様子がうかがえますのでご覧ください！

◇納入時の様々写真はこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/04/20190416.pdf>

◇りんご農家での写真はこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/04/7960ac7e31aadb33054edb64c2efa4ba.pdf>

今回ご購入のポイントは、

- 必要なものすべてが ALL IN ONE ユニットになっており、これを押していけば一度で移動が済むこと
- ちょうど良い大きさのタンクが搭載されていること、とのことでした。

同じような製品を探しておられる方いらっしゃいませんか?? 是非ご検討ください！

◇製品カタログはこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2018/11/WDPHG1502.pdf>

(営業部 輪嶋記)

■ □ _____

MEC カタログ情報：新三つ折りカタログ、高圧 QP シリーズ

_____ □ ■

『ALL QP 高圧ポンプシリーズの「新たな三つ折りカタログ」をご存知ですか!』

MEC スタート時 (34 年前) の「高圧ポンプ機種」はわずか 1 機種でした (QP205S 75m 400 馬力) 今日、弊社の提供する高圧エンジンポンプシリーズの Variation は恐らく世界 No 1 でしょう!

ガソリンエンジンシリーズ高圧は本田・三菱のエンジンを使い分けた 15 機種の品揃え、ディーゼルエンジンシリーズ高圧はヤンマー・クボタディーゼルを搭載した 5 機種の Variation です! 各揚程と吐出水量の違いにご注目下さい!

<三つ折りカタログの Quick でわかり易い見方

→是非カタログを実際に触って開いてみてください! 製品バリエーションの範囲がより理解できると思います! >

- 正面ページが揚程 (Head) と水量 (Flow) の対比で機種別の性能が一目瞭然です!
- 正面ページを全て大きく開けば左手にはハンディ小型タイプ、正面中央にはもっともポピュラーな

中型コンパクトタイプが紹介されています！ そして右手ページにはスーパー高圧機種が防塵散水・強烈洗浄用として紹介されています！

- 右を閉じると「全てのモデルの仕様諸元」が記載されています。エンジン型式・燃料タンク製品重量情報です！
- 最後に左ページを閉じるとクボタ・ヤンマー搭載の2吋・3吋ディーゼル高圧が勢ぞろいです！

◇三つ折り高圧カタログはこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/04/4e7a97b182396d9e25969392efd3972a.pdf>

今日、QPのエンジン高圧ポンプは世界25か国で稼働しています！

主要市場はオーストラリア・韓国・南ヨーロッパ（ポルトガル・スペイン・フランス・イタリア等）・アメリカ・カナダ・中南米（ボリビア・ペルー・エクアドル等）中でもオーストラリア市場はダントツな高圧市場です。

マツサカが力を入れ始め約27年、今やプロのみならずこんな可愛い女性にまで、親しまれ当たり前に使われています。

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/04/a038ca8e3e0780b62763055cecfcdf77.pdf>

また、現地では下記のような用途に販売され、QP高圧ポンプの実力を発揮しています。

- 散水車に搭載した道路防塵散水や緑化への散布↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/04/8726a5861c6d5ff31afe44300330b6fc.pdf>

- 火災発生時の消火用として水タンクローリー搭載↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/04/ec744ef0ec3ecf1c537c8f8747172302.pdf>

- 移送放水や家畜牧場への牧草への給水↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/04/014dfd4427759e050ac31af8504115ab.pdf>

日本市場でも、遠所・高所への送水或いは、重機洗浄やレンタル会社が解体工事の防塵散水用途などに浸透し始めています。お近くにもQP高圧ポンプが活躍できる用途は有るのではないのでしょうか！

◇防塵散水 動画はこちら↓

<https://youtu.be/yPO3phaHVj8>

たかがエンジンポンプ！ <されど高揚程型エンジンポンプ！！！！>

日本市場狭しといえど、まだまだ色々な用途開発が可能でビジネスチャンスが広がり皆様の更なるビジネス成長拡大に繋がるのではないのでしょうか！

(営業部 和田記)

☆★—————★☆☆

万が一の災害時に・・・

MEC での緊急時バックアップ体制について！

—————☆☆

日本は災害大国です。

地震は何時起きても不思議ではありませんし台風、ゲリラ豪雨など天災は数知れません。

皆様の電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から飲料水や保存の効く食料などを備蓄されている方も多いかと思います。

MEC では三菱社のガス発電機を設置し「もしも」の時に備えています。

燃料はプロパンガス使用し、安全面にも配慮された専用のガス栓から供給されます。

なんと 10kg ボンベで 10 時間運転可能な優れモノです。

ガスですので長期保管可能で、ガソリンと違いキャブ掃除や給油の手間も無く 緊急時にすぐ使う事が出来ます。

MEC では、事務所の LED 照明、生産システムコンピューターのバックアップ電源として緊急時として準備しています。

その様な場面がない事を望みながら、いざという時に誰でもすぐ使える様に定期メンテナンス、使用マニュアル、扱い方訓練を行い 有事に備えています。

◇MEC での緊急時使用例↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/04/c4f6dc50d88b80d58dc6fb2d39d0689e.pdf>

また 昨年工場に火災の備えとしてパッケージ型消火設備を 6 機設置しました。

パッケージ型消火設備とは H16 年消防法令に置いて防火安全性を有す設備として認可されたものです。見た目は更衣ロッカーのような感じで、その中に消火薬剤の水が入った 40L タンク 2 本を備え、ノズル付きホース 25m で消化します。消化液は併設されている窒素ガスで加圧されなんと放射距離は 13～15m もあります。

工場では消火栓やスプリンクラーを設置しますが、水消化ですので消化効果が低くまた多水散布による 2 次災害も起こりかねません。パッケージ型では水の約 4 倍の消化効果が有り少量散布で効果有るところも利点です。

◇パッケージ型消化設備の写真はこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/04/c6db60d26d34cd81f3ac8d644fee74e6.pdf>

実は、東日本大震災後に 緊急時バックアップポンプとして X 県の原子力発電所に QP ポンプを納めています。

万が一 電源がストップした時、QP ポンプで海水を遠くから飛ばし、原子炉を冷却させる用途で使用されるようです。

◇原子力発電所でのバックアップポンプ 導入時写真↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/04/c2884a4fe2a1ca0303f6e546b723e2ab.pdf>

紹介が遅くなりましたが、弊社では 三菱社製の《ご家庭でも手軽に電源が確保できる「カセットボンベ」式ポータブル発電機》も取扱っていますのでいつでも営業担当者までお問合わせ下さい。

◇三菱社製ガス発電機カタログはこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/04/0acdb8eca428c08e130f83a6abc58649.pdf>

(技術部 辻本記)

■ □ _____

MEC 海外出張： 中国での熱烈歓迎！

_____ □ ■

MEC 資材管理部では、定期的に中国の仕入先に出張して打ち合わせをしますが、いつも苦勞するのが品質に対する考え方の違い。

前回の出張では、エンジニアと受入検査員を引き連れて、中国人同士も顔負けの喧々諤々の議論をしてきました。

例えば、チップが摩耗しているのを作業者が気が付かず寸法外れの加工品が出来上がってしまったという事例。

仕入先工場の社長は、今後は気をつけるように作業者に注意した、というので再発防止策のつもりでしたが、ISO9001 を取り入れている我が社からすると、不十分。「それではシステムになっていない。もっと具体的に、1 時間に 1 回のチップの目視確認を作業標準化して、どの作業者にも実施させるべき」と主張して、30 分かかってようやく社長に理解してもらいました。

昼間はそんな激しい議論を聞かせながらも、夜はいつも白酒での熱烈歓迎を受けるわけです。
MEC のエンジニアがちょうど誕生日でお祝いをしてもらったのですが、誕生日ケーキの他に、麺が 1m くらい長い 1 本だけのラーメン（きしめんの太いもの）が出てきて、一息で食べるように言われました。

聞くところによると、これは「長寿麺」呼ばれ、中国では昔からある文化・風習のようです。
由来は、漢の武帝の時代に「顔（面）が長いと長寿になる」という言い伝え（迷信？）があり、面＝麺ということで、誕生日に長寿を願って麺を食べる習慣ができたといえます。それが発展して、より長寿を願って麺を通常より長くして生まれたのが「一根麺」（一本麺）だそうです。

中国 4000 年の歴史を感じた出張でした。

◇中国での一息写真を少しご紹介↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/04/8a51389594683cb06e827ac8a981ef78.pdf>

（資材管理部 三浦記）

☆☆—————☆☆

MEC 技術部発信： 様々な世界の法律規制

—————☆☆

今となっては良く聞くフレーズ、「我々はコンプライアンスを重視して企業活動を行なっています」。
実は「コンプライアンス/法令遵守」は 2000 年代に入ってから日本に浸透した単語で、比較的歴史は浅いのです。

背景には、この時期に大企業の不正問題（産地/賞味期限偽装、情報漏えい等）が相次ぎ、倒産に追い込まれるケースがあったことからと言われています。

MEC では、コンプライアンスの一貫として 2000 年に ISO9001 品質マネジメントシステムを取得しております。

社員育成はもちろん、製品に対してのコンプライアンスも重視しており、下記弊社組織図にあるように世界各国の法令・規制に対応すべく QMS 事務局の中に『法規・規制』の担当を設け、取り組みを強化しております。

◇MEC 組織図↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/04/7ca6b21abb0a36c573fa697dd3639214.pdf>

たかがポンプと侮るべからず。 各国に向けた法令・規制は色々あります。

◇各国の対応例はこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/04/c82dfc5130e562f01ce924f4c9206e46.pdf>

ここ最近では、欧州 RoHS 指令において新たに「RoHS2 指令」がポンプにも適用されることになり、我々としても対応に苦労しました。

特定有害物質が 6 項目から 10 項目に増え、全てのポンプ部品については「鉛/水銀/六価クロム/ポリ臭化ビフェニル/ポリ臭化ジフェニルエーテル/カドミウム/他 4 種のフタル酸」が規定値以下であることが要求されています。

2019 年 7 月 22 日以降の現地通関より RoHS2 が適用となる為、ようやく対応が落ち着いてきたところ
です。

各国の法規制は複雑に変化していきますが、グローバルに展開するメーカーである以上、常に情報をキャッチし、柔軟に対応していくことが宿命だと改めて感じます。今後も「コンプライアンスを重視する企業」として、世界の法令・規制の動向に遅れることなく「環境に配慮したポンプ」を世の中に広めていきたいと思えます！

(技術部 眞弓記)

■ □
~MEC 四方山話~ MEC チーム日報とは・・・
□ ■

MEC チーム日報は、勤怠や出張予定だけでなく 部内で起こったトピックス情報など盛り込んだ各部らしい日報が毎日配信されています。各部で配信しているの？と思われるかと思いますが、「XX さんはこういう視点を持っているんだな/面白いな」「YY さんは難しい数式をスラスラ言える、頭いいな」とか、少し砕けた内容だったりと今まで感じていなかった意外な一面が垣間見えて、とても新鮮です。 少しでも、過去のチーム日報で出てきたトピックス情報をご紹介します☆

《*1.》

我が家では MEC カレンダーをリビングに飾ってあるのですが、先日次男が習い事の帰りに工事現場を通りかかった時、「あっ！！2 月のカレンダーに載ってるようなポンプ、あるー！！緑のやつや、こんな工事現場で使われるポンプなんやなあ！！」と大発見しました。残念ながら私は運転中で見られなかったのですが、いつもカレンダーで見ているポンプに興味を持ってきているみたいです。

ちなみに次男は将来、MEC で働きたいそうです。その際はみなさん宜しくおねがいします (笑)

《*2.》

「仕事は面倒くさいもの」でも、面倒とばかり思っているのは負の気持ちばかりが先に立って、前に進まない。

その時に、これをやらなければという気持ちになることが大事！！

最後に、しっかりと MEC 多気工場から「桜の声」をご紹介します。

2019 年の春、ぽかぽかと暖かい春の陽光を感じる日々。

全国各地満開に咲いた桜の景色は、素敵ですね。

実は、15 年程前 MEC の駐車場に 7 本の小さな桜の木が植えられ年々大きくなりつつ春の到来を教えてください。今年も寒い冬を耐え、青空の下で綺麗に咲いています。

MEC の桜は私たちと同じく「平成」時代とさよならし、「令和」時代を迎え これからもずっと静かに暖かく見守ってくれるでしょう。

◆MEC Cherry Blossom 写真はこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/04/78692eb8438a92f7e11a516981ad7fad.pdf>

(営業部 キョウ記)

MEC では、皆さんの周りで活躍している QP ポンプ写真を募集しております。

こんなところに QP ポンプが活躍していた、カッコいい QP ポンプ写真をドシドシ応募下さい！

《応募方法について》

- ・メールアドレス : hasegawa@qp-pump.com に写真をお送り下さい。
- ・応募いただくメールに、会社名・住所・名前 を必ず記入して下さい。

※写真をいただいたお客様の中で、素敵な写真をお送りいただいた方 5 名に MEC 粗品をプレゼント致します。

※応募いただいた写真は、弊社ホームページ・MEC ニュースなどの宣伝に使用させていただく場合がございます。応募に関しては掲載にご了承いただける方を対象とさせていただきます。

皆さんからのたくさんの写真をお待ちしております！

では、今日はここまで！！

最後までお付き合いいただき、誠に有難うございました。
また、次回も宜しくお願ひ申し上げます。



○メール配信停止をご希望の方はこちらまでご連絡ください。

hasegawa@qp-pump.com

○配信元：株式会社マツサカエンジニアリング

<http://www.qp-pump.com/>

東京本社

東京都千代田区神田松永町 2 3 番

TEL：03-3257-6130

FAX：03-3257-6129

工 場

三重県多気郡多気町野中 2 1 5 5

TEL：0598-39-3211

FAX：0598-39-3844

発行/株マツサカエンジニアリング 営業部

